

件名／【世界のプラスチック廃棄物処理状況(2019)】

【海渚レター No. 75】「海洋プラごみ豆知識」⑨

ハ～イ、かもめちゃんだよ。みんな～、元気！

今回は「プラスチック廃棄物の不適切処理と不法投棄」について、お話をしたよ。そこで学んだのは、山や川や海の環境を壊してしまう不法投棄、もしくは、自然環境へ流出する可能性を高める不適切処理は絶対にダメってことだよ。野積み、野焼き、河川や山へのポイ捨て、実は世界中で日常の出来事のように毎日繰り返されているのが現実だよ。悲しいよね。

プラ使用量やプラ廃棄量が少ない国でも、野積みや野焼きなど自然界への流出の可能性を高める不適切処理、山や川や海や原っぱなど自然界への不法投棄が続けば、いつの間にか、周りはプラごみだらけ、野原も、山も、川も海も、プラごみだらけになっちゃうよ。イヤイヤ、そもそも不法投棄の概念がない地域や集落だって、まだまだ世界には沢山あると、かもめちゃん、思うよ。

だって、昔は、ごみは時間がたてば全部自然に戻るとというのが常識だったよ。だって、ほとんどのゴミは生物由来だったから。だから、川や野原や海に捨てても大丈夫！むしろ、虫や植物や魚の餌となり、大地や畑の栄養となる肥料みたいなもの、正義の味方だったんじゃないかな？

そんな経験をしてきた人達に、そして、いまでもそのような社会環境で暮らしている人に、「プラは腐らないから捨てちゃだめよ」といっても、全くピンとこないし、捨てていることに罪悪感は無いと思うよ。むしろ「何で？」と逆に問われたり、叱られたりする。そんな所が、場所が、今でも世界中の至るところにあると思うよ。むしろ、そちらの方が多いのかもしれないね。案外、僕ら日本人の常識は、世界では「？」、なのかもね。

みんな、日本は無関係、他人事とっていない？実は、日本も過去は、そうだったんだよ。大きな声では言えないけど、東京や大阪といった都会は知らないけど、地方は、田舎は、近所のおじさんやおばさんが、しょっちゅう、日常的に、ごみを目の前の海や川に、そして裏山の藪の中や谷に捨てていたよ。かもめちゃん、空の上から、ず～っと、それを見ていたよ。まさに「水に流す」だったんだよ。

だから、日本人も、よその国や、そこに住んでいる人のことを、悪くは言えないよ。だって、日本人にとっても、今、アジアやアフリカで行われている自然界へのゴミの投棄は、あの有名な歌に出て来る「あの道は～♪、いつか♪来た道」、ア～アッ～」だからだよ。

フト、振り返ると、今の日本人が歩いて来た過去から現在につながる「日本の現代史」という道には、其他のごみに混じって、沢山のプラごみが落ちているはずだよ。それも、さっき通り過ぎたばかりの、隣・近所の道にね。みんな、過去（1960年代）を振り返って、ちゃんと、自分たちの、そして、父さんや母さん、ジッチャンやバッチャンが過ごしてきた時代に思いを寄せてね。

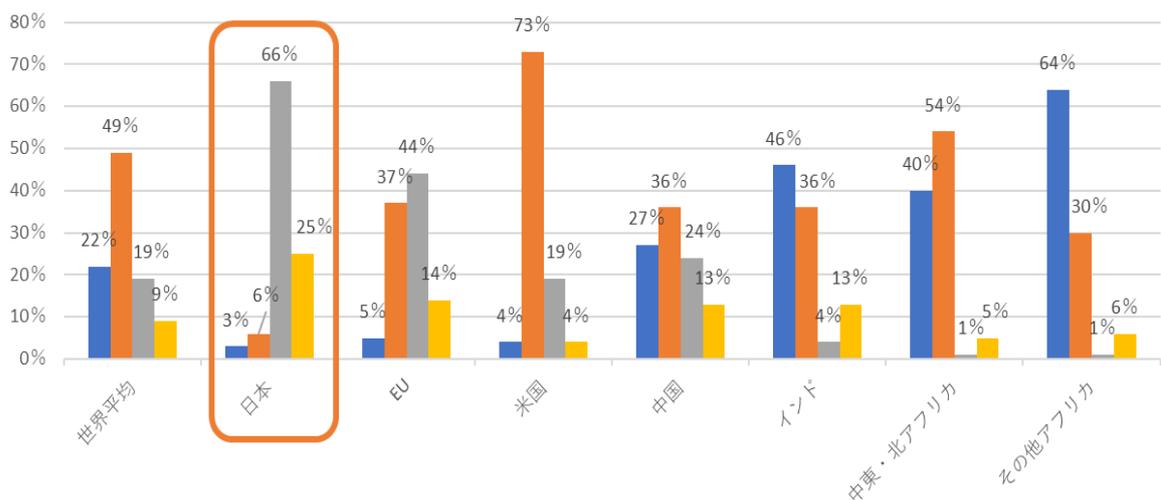
かもめちゃんも、余り思い出したくないけど、やっぱり、日常のごみを捨てていた時代が、この日本に実在したことを、素直に受け入れることが大事だよ。その上で、同じ時代に生きていても、国や地域が違えば、人のbehavior（行動・習慣・認識）に50-60年のタイムラグは当たり前が存在するという大前提に立って、画一ではない、それぞれの国・地域の現実に即したプラごみ対策を考えていく必要があるよね。

何〜んちゃって！長々と、かもめちゃんらしくないことを言っちゃたね。反省、反省。ゴメンね！

チョット、まえがきでのボヤキが多くなっちゃたね。かもめちゃんの悪いクセだよ。じゃ〜、本題に移るよ。

今回は、「世界のプラスチック廃棄物の処理状況」だよ。みんな〜、下の図を見て！国別又は地域別に、「どのような方法でプラごみが処理されているのか？」がわかるよ。処理方法は4つだよ。1つ目は前回テーマにした「不法投棄等」、2つ目は「埋め立て」、3つ目は「焼却」、そして最後の4つ目は「リサイクル」だよ。

世界のプラスチック廃棄物処理状況(2019)



資料：OECD(2022)、Global Plastics Outlook、プラスチック循環利用協会(2022)

■不法投棄等 ■埋め立て ■焼却 ■リサイクル

日本の不法投棄等率は「アジア(日韓)の不適切処理・不法投棄率3% (OECD2022)」を採用。

日本の焼却率66%のうちサーマルリサイクル(熱利用)は59%(9割)、単純な焼却処理は7%(1割)のみ。

まず、世界平均を見てみるよ。世界平均は、左から「不法投棄等」が22%、「埋め立て」が49%、「焼却」が19%、そして「リサイクル」が9%だよ。

かもめちゃんの勝手（恣意的）な仕分けで、「不法投棄等率」×(-3)、「埋め立て率」×(-1)、「焼却率」×1、「リサイクル率」×3の合計値（プラごみECO処理ポイント。以下「ECO処理ポイント」という）を出して、自然環境への影響を国別・地域別に比較してみたよ。マイナス(-)は自然環境への影響が大きい、プラス(+)は自然環境への影響が小さいことを意味するよ。そうすると、世界平均は46点-115点=-69点だよ。これって、全然、自然環境に良くないよね。

先進国のトップで、プラ製品消費大国の米国は、「不法投棄等」は4%と低いけど、「埋め立て」が73%だから-85点、一方、「焼却」は19%、「リサイクル」は4%だから31点、合計で「ECO処理ポイント」は-54点だよ。どう見ても、米国のプラごみ処理は、世界平均と同様に、自然環境には全然良くないよね。同じように計算すると、EUは+34点、中国は-54点、インドは-131点、中東・北アフリカは-158点、その他のアフリカ（アフリカ中南部）は-203点だよ。ECO処理ポイントがマイナスの国・地域の方が圧倒的に多いよね。でも、これが現実だよ！

そして、我らが日本のECO処理ポイントはどうなのか？みんな、一緒に計算してね。まず、「不法投棄等」は3%だから-9点、「埋め立て」は6%だから-6点、「焼却」は66%だから+66点、「リサイクル」は25%だから+75点だよ。そして、合計は141点-15点で、「ECO処理ポイント」は+126点となるよ。結果は、環境先進国と言われているEU(+34点)を軽〜く（4倍）飛び越えて、ダントツで1番だよ。

しかも、日本では、焼却した時に発生するプラごみの熱は、無駄なくちゃんと有効利用しているよ。その割合は全体の9割だよ。ケチなことをいうと、1割の熱を捨てているのは勿体ないよね。この1割も早く有効利用して欲しい〜な。関係者の皆様、100%達成、よろしくお祈りします！でも、本当のところ、9割は、マジ、すごいよね！その分、石油などの化石燃料の消費を節約しているだよ。まさに、2度オイシイだね！

プラごみ処理法で自然環境に最も優しい手法を取っているのは、実は日本だったんだね。ビックリ、ビックリ。かもめちゃん、目が点だよ。そして、バンザイ、万歳だね！

でも、どんなに日本が頑張っても、人口1.2億人では、地球さんを助けるには圧倒的に力不足だよ。そして、環境保全に熱心な、かもめちゃんの味方であるEUの人口は4.5億人でしかないよ。EUの人口は日本の4倍近くだけど、「ECO処理ポイント」は日本の1/4だから、

Total の環境貢献度は日本と同じだね。しかも、超プラごみ大国で、世界のリーダーである米国(3.5 億人)が-54 点とは、啞然だね。情けないよね。それに、今の〇〇ンプ大統領は、ディール(取引)は好きだけど、環境保全には全く関心がないようだから、目も当てられないよね。

それに世界第 2 位の人口大国の中国(14.2 億人)が、米国と同じ-54 点、世界一の人口大国で、これからまだまだ人口が増えると見込まれているインド(14.7 億人)が-131 点、更に人口増加が爆発している中東・北アフリカ(5.8 億人)が-158 点、更に輪をかけて爆発している「その他のアフリカ(アフリカ中南部)(7.6 億人)」が-203 点だから、プラごみの自然環境への流出は絶対に止まらないよ。

だって、5.7 億人(日本+EU) vs 45.8 億人(米国+中国+インド+中東・アフリカ)だよ。子供の頃に乗ったギッコン・バットの「シーソー」だと、絶対、相手に勝てないよね。しかも、「人口×ECO 処理ポイント」で比べると、もっともっと勝ち目は無いよ！

悲しいことに、これにアジア(不法投棄等 43%)・中南米(不法投棄等 41%)他の国々の「人口(30 億人)×マイナスの ECO 処理ポイント」が、相手側に乗っかるよ。完敗だね。あまりの格差に、かもめちゃんは乗っているシーソーから瞬時に弾き飛ばされて、光速で月まで行っちゃう感じだね。サヨナラ～、みなさん、Forever!だよ。悲しくて辛いけど、この結果を見ると、プラごみの自然界への流出は、止まらないどころか、もっともっと増える(急増する)こと、間違いなしだよ。

あ～ア、かもめちゃん、何だか力が抜けちゃったよ。も～、イヤッダー。誰か、どうにかならない-----。誰か～！

それでは、かもめちゃんへの感想、御意見、大歓迎だよ。待っているよ！

興味があったら、海洋プラスチックに関するQ&Aのオリジナル版がホームページに載っているから、こちらもぜひぜひ見てみてね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

バックナンバーはこちらから見てね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>

★かもめちゃんからのお知らせ

海岸清掃の報告や油防除に関する講習会などTwitter、Instagramで最新情報をチェック

<https://twitter.com/umitonagisa>

[https://www.instagram.com/umi\\_to\\_nagisa/](https://www.instagram.com/umi_to_nagisa/)

海浜清掃ハンドブック 海浜清掃は安全第一！

<https://www.umitonagisa.or.jp/clean-up/>

漁業系海洋プラスチックごみについて知りたければこちら！

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

★皆様へのお願い

現在、当機構の活動を支援していただけるスポンサーを募集しています。

支援対象は全国の海浜清掃活動及び地域の小規模な草の根活動の支援、プラ械の普及活動などです。

詳細については、お手数ですが、当機構事務局までお問い合わせください。

新規登録又は配信停止（登録解除）をご希望の方はこちらからお手続きください。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>



-----  
公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-24

TEL 03-5800-0130 FAX 03-5800-0131

<https://www.umitonagisa.or.jp/>  
-----